

平成28年11月11日(金) 第22号(188)

北九州市立折尾東小学校

学校だより



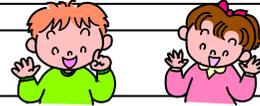
おりひがっこ

〒 807-0824

八幡西区光明1-2-1

TEL 602-2621 奥田 淳一

子どもたち一人一人が笑顔ですごく学校をめざして



「ありがとう」が言える子どもたち

折尾東小学校で、元気がよいのは子どもたちだけでなく、植物もです。校務員の山口先生が、いつも黙々と草刈りをしてくださっています。それに加えて、この頃は落ち葉のシーズンになりました。体育館前の桜の木から落ちてきた大量の落ち葉が渡り廊下に積もっています。音楽会の前には5年生が一生懸命に片付けてくれました。私も時折お手伝いをしています。

体育館前で、落ち葉を掃いていると、多くの子ども達が通りかかります。ほとんどの子が、「おはようございます」「こんにちは」とあいさつをしてくれます。(あいさつは相手に対して心を開いているということ、コミュニケーションの第一歩です。)また、中には、落ち葉をいくつか拾ってゴミ箱に入れてくれる子もいます。(草ぬきの時も子どもたちが遊びの手を止めて手伝ってくれます。)

そしてまた、何人もの子が「ありがとうございます。」と声をかけてくれるのです。はじめて、声をかけられた時は、「えっ」と思いました。その子の教室でもない、外を掃いている時に、なぜこの子は「ありがとう」と言ってくれるのだろうか?・・・そうか、この子は私が学校をきれいにしていることに対して、「校長先生は、自分達の学校をきれいにしてくれているんだ。」という意識をもっているから、「ありがとうございます」という言葉が出るのだ。それに気が付いた時、なんと素敵なお子さんだと思いました。おりひがっこに、みんなで使うものや場所を大切にす心「公共心」と人に対する「感謝の気持ち」が育っていることをとてもうれしくなりました。これは、高学年や中学年の子だけではなく、一年生や二年生でも言える子がいます。

これは、子ども達が学校で学んだこともあるでしょう。しかし私は、家庭や地域での教育の力が大きいと思います。例えば、家庭での夕食時などに、「今日、〇〇さんが△△をしてくれたのよ。」「ありがたいことだね。今度会ったらお礼を言っておこうね。」というような会話がされていたり、実際に周りの大人が「ありがとうございます。」と人にお礼を言ったりしている姿を見聞きしている子ども達は、「そうか、人から何かしてもらったら、『ありがとう』という気持ちをもつことが大切(当たり前)なんだな。ということが身をもってわかるのです。

時には、「先生、昨日は〇〇をしてくださってありがとうございました。」と前日のお礼を言ってくれる子もいます。これは、大人でもなかなかできないこときもあるのではないのでしょうか。(お礼は二回に分けていうと、より心が伝わるそうです。)

枯葉を掃いてすっきりした渡り廊下と一緒に、いやそれ以上に子ども達の言葉のおかげで、私の心はさわやかになりました。

連合音楽会をがんばりました。:4年生

11月8日(火)、本校の4年生が、折尾西小学校で開かれた『連合音楽会』に参加しました。参加した学校は、折尾西小・則松小・赤坂小・朝鮮初級学校・折尾東小学校の5校です。どの学校もこの日に向けて、しっかりと練習を積み重ねてきました。4年生にとっては、はじめて、学校代表として、他の小学校と交流する場です。5か月後には5年生になり、高学年の仲間入りをする4年生にとっては、大切な経験です。本校の4年生は、音楽会で取り組んだ、歌唱「赤いやねの家」と、器楽「オーラリー チキチキバンバン」を演奏しました。学校代表としてふさわしい、とてもよい演奏でした。また、観覧の態度もとてもよかったです。他の学校の演奏に触れることも子ども達にはよい体験になりました。

4年生の皆さん、よく頑張りましたね。



放課後や休みの日に気をつけてほしいこと

地域の方から、お願いがありました。子ども達がよく道路で遊んでいて、車で通行するときに危なかったり、駐車場に入れられなかったり、大きな音などで大変お困りだということです。まず第一に道路での遊びは、危険です。実際に交通事故も起きています。また、近くの家には、体調の悪い人・寝付いたばかりの赤ちゃん・夜勤で昼に寝ている人などもいるかもしれません。道路では遊ばないようにしましょう。公園など、安全な場所で遊ぶようにしましょう。また、周りの人に迷惑をかけるように、気をつけて過ごすことも大切です。

学校では、全校の子ども達に話しました。ご家庭でも、ご指導をよろしくお願ひします。